第７２号　　平成２４年（２０１２年）３月

よこすか

Yokosuka PTA
編集・発行
横須賀市ＰＴＡ協議会

平成２３（２０１１）年１１月、沢山小学校は創立１００周年を迎えました。１１月２６日（土）には、たくさんのご来賓の皆さまをお招きし、記念式典と祝賀会を体育館で行いました。

記念式典では各来賓の挨拶の後は、児童による元気いっぱいのパフォーマンスを披露しました。記念式典に続き、祝賀演奏会と祝賀会を行い、これまでの歴史に感謝すると共に、また新たな歩みが続く事を祈念いたしまして、１００周年をお祝いすることができたと思います。

100周年記念キャラクター
「つつじちゃん」

おめでとう100周年
沢山小学校
山崎小学校

多くの方に支えられた一世紀

100年の歴史に感謝!!

山崎小学校は平成２４（２０１２）年１月１４日に創立１００周年を迎えました。

昨年１１月１９日の記念式典・祝賀会では、卒業生である小泉純一郎元首相にご挨拶をしていただいたり、児童たちが和太鼓を演奏しました。

３年前から歴代のＰＴＡの方々が準備を進めてきた甲斐あって、大成功のうちに幕を閉じることができました。記念誌作成など記念事業を行っていく中で、１００年間の様々な歴史を知り、数え切れない多くの卒業生・先生方・保護者の方々・地域の方々に支えられて今の山崎小学校があることを実感しました。

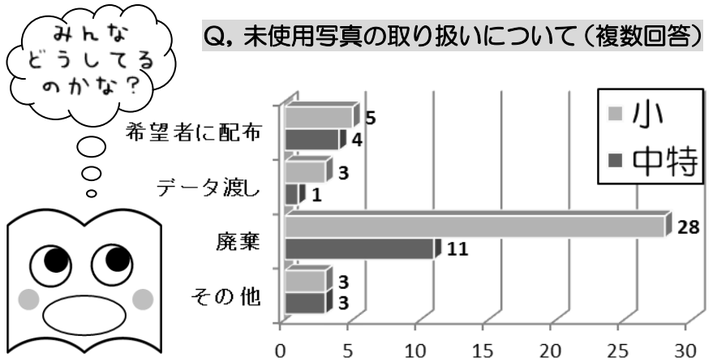
横須賀市逸見に、尋常沢山小学校として開校。当時は、教師四名、児童は、一年生～四年生まで二二四名（四学級）で逸見小より分離独立して開校した。←昭和十九年撮影

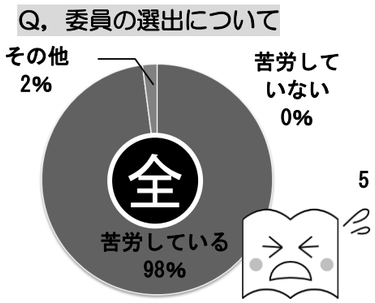
横須賀市立尋常山崎小学校、現在地に開校した。一～五年生まで三〇三名（五学級）。←大正十四年卒業記念

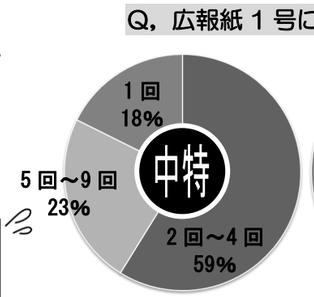
ＰＴＡ活動を行う際に何より大切なのは『人』。委員を引き受けてくれる方がいなければＰＴＡ活動は成り立ちません。どの委員もそれぞれの役割があり、すべては『子どもたちがよりよい環境で過ごせること』を目的に大切な時間を使って活動されています。そんな委員の皆さんの活動を保護者や地域の方にお知らせする役割を持っているのがＰＴＡ広報紙です。今年度も広報活動の活性化を目的とした広報紙コンクールが開催されました。

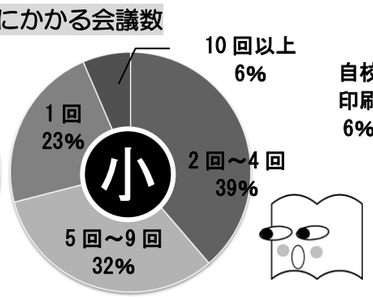
市Ｐ広報委員会では広報紙コンクールに際し、各ＰＴＡ広報委員会の現状を把握したく広報委員会活動のアンケートをお願いしました。予算・人数・設備等すべてが充実しているわけではない中、一生懸命に広報紙を作成している様子がうかがえる結果となりました。広報委員さんの熱き思いがつまった広報紙。今一度皆さんのお手元に届いたＰＴＡ広報紙に目を通してみませんか？（アンケート回答数　小学校３３校　中学校・特別支援学校１７校）

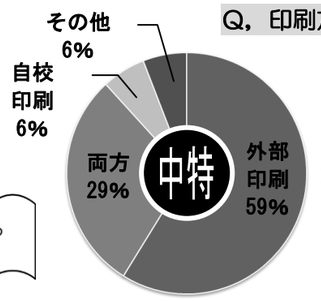
※その他のアンケート結果については横須賀市ＰＴＡ協議会ホームページ　http://pta-yokosuka.jp/　に掲載。

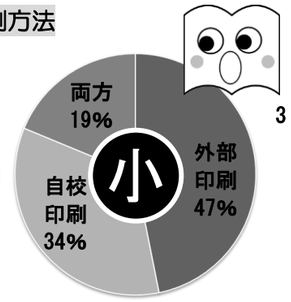


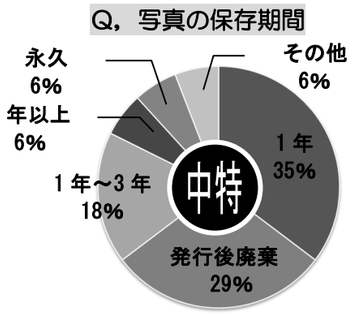


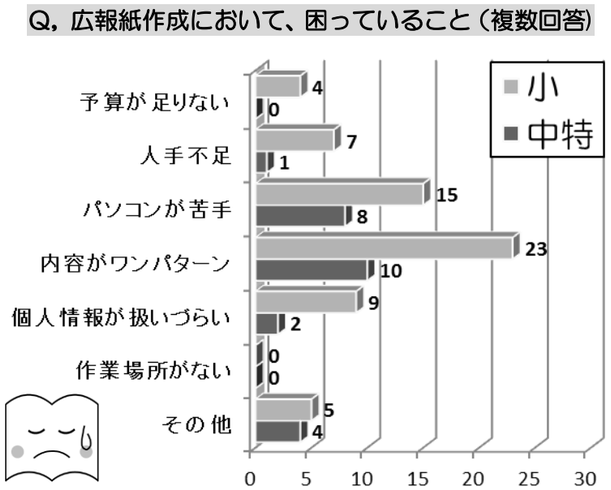






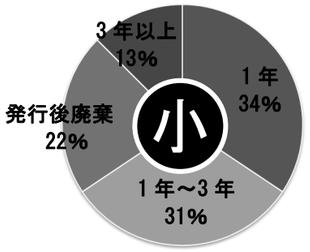






大変？ or 楽しい？

広報委員会の現状。負担も大きいけれど…



Q，広報紙作成＆委員会活動について楽しんでいること・工夫していること

- 作業しながら情報交換ができ、学校全体の様子がわかる。
- 取材を通して子どもたちの姿を見られることを楽しみにしている。
- 各学年間の情報交換やおしゃべり・コミュニケーション。
- いろいろな人と知り合いになれて楽しい。
- ＰＴＡの会員が興味を持って楽しく親子で読んでもらえるように紙面を工夫している。
- 無理強いしない。できることをできる時に参加。
- 専用メールアドレスの利用など連絡方法の工夫をしている。
- ほめあう心、感謝の気持ちを忘れない。
- 次年度に広報を選んでもらえるように、楽しいイメージが作れるように努力している。
- 個人の資質に合わせてデジタル&アナログを組み合わせている。
- 負担を減らすために分業をし、作業時間を減らしている。
- パソコンの講習会などを開いてそれぞれが同じ活動ができるように心がけている
- 壁新聞の作成。

横須賀市ＰＴＡ協議会 広報紙コンクール入賞校

☆市長賞……大塚台小学校
☆教育長賞……武山小学校
☆ＰＴＡ協議会会長賞…武山中学校
☆小学校長会会長賞……津久井小学校
☆中学校長会会長賞……池上中学校
☆優秀賞……小原台小学校
　優秀賞……城北小学校
　優秀賞……夏島小学校

◆総　評◆

どの学校も広報紙への熱意と努力が感じられ、委員の皆さんのご苦労が忍ばれました。各校それぞれの特色を出していて良かったと思います。

但し、全体を通して、写真の多用が目立ちました。パソコンの普及により色々な技術を使いすぎ、読みにくい広報紙になってしまうものも多く見受けられました。さらに子どもたちが全面に出ている所が多く、地域も含めＰＴＡの活動に対しての評価が少ないように思いました。

その中で最終審査に残った広報紙の「地域性・自分の学校にしかない・自分の学校ならでは」が伝わってくる紙面は特に読み応えがあり、単なる行事の羅列ではなく、各校独自の工夫した企画が感じられるものがあった点を評価しました。

ご応募ありがとうございました。

二十三年度 活動報告

今年度もたくさんの講座や研修会を実施しました。

【四月】
会長・副会長研修会(23)

【五月】
定期総会(19)①

【六月】
広報委員会指導者研修会（７）②
長沢中インターネット・ケータイ講習会(10)
校外委員会指導者研修会(14)③
厚生・保健委員会指導者研修会(21)④
家庭教育講演会兼学年・学級委員会指導者研修会(28)⑤

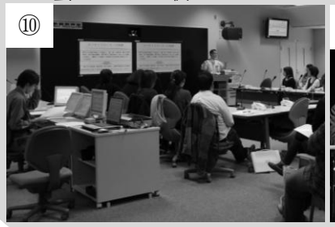
【七月】
武山中インターネット・ケータイ講習会(13)
情報モラル教育指導者養成研修『ネットいじめの実態と実践演習』(16)⑥

【十月】
大塚台小インターネット・ケータイ講習会(4)
学校図書館ボランティア読み聞かせ講座(6)⑦
第四十三回日本ＰＴＡ関東ブロック研究大会　長野大会　第四分科会　研究発表
『アナログとデジタルの間（はざま）で』(21)
わんぱくフェスティバル２０１１(23)⑧

【十一月】
大津中インターネット・ケータイ講習会(1)
第五十三回神奈川県ＰＴＡ大会実践発表　『子どもたちの笑顔のためにできること』(12)⑨
人権講演会『横須賀オフサイトセンター』見学・説明会(18)⑩
武山中インターネット・ケータイ講習会(28)
逸見小インターネット・ケータイ講習会(29)

【十二月】
神明中インターネット・ケータイ講習会(1)
小学校情報交換会(3)
中学校情報交換会(9)

【二月】
山崎小インターネット・ケータイ講習会(15)
新春のつどい(17)
広報紙コンクール表彰式(17)
学校図書館ボランティア感謝状贈呈式(17)
坂本中学区推進の会　ミニ集会
インターネット・ケータイ講習会(18)



いざという時！私たちにできること

小・中学校PTA情報交換会　テーマ～『防災について』

小学校

平成２３年度小学校ＰＴＡ情報交換会が、１２月３日（土）市立横須賀総合高校にて開催されました。市内の小学校の学校長、ＰＴＡ会長、副会長、校外委員等多数の方々が参加されました。今回のテーマは、『防災について』。市民安全部市民安全課より、防災用語についての説明や、防災関係施設の解説がありました。続いて小学校より事例発表（３．１１避難所としての学校）が行われました。久里浜小学校は『帰宅難民を受け入れて』、長井小学校は『津波避難所として』という内容で、当日の詳細な対応の様子やその後の取り組み等について発表されました。最後に総評として、防災には学校とＰＴＡ・地域の方々の連携が大切だという話がされました。（参加者－１１６名）

中学校

平成２３年度中学校ＰＴＡ情報交換会は、１２月９日（金）ヴェルクよこすかにて開催されました。昨年３月１１日に起こった東日本大震災をうけて、『防災について』が今回のテーマとなりました。

まずはじめに、中学校の現状の報告がされました。次に、市民安全部市民安全課から『防災関係の用語について』『横須賀市の防災の現状について』のお話を聞かせていただきました。震災当日、帰宅困難者を受け入れた神明中学校、避難所となった長井小学校から事例発表がありました。

そのお話を聞いて、中学生が積極的に動いていたこと、日ごろからの地域との連携が密であったことが、避難所の運営の中で、とても役にたっていたことがわかりました。災害が起こった時に地元に残っていて働けるのは中学生。今回の話を聞いて、いざその時に中学生に何ができるのか、学校と地域が協力して考えて行くことがとても必要だと感じました。（参加者－４６名）

＊＊＊